

長嶋茂雄 Invitational セガサミーカップゴルフトーナメント

『キッズエスコート』

セガサミーカップ キッズエスコートが、トーナメント最終日、7月8日(日)ザ・ノースカントリークラブで行われた。

キッズエスコートは、スポーツ振興・地域貢献活動の更なる発展の一環として、千歳市の子供達にプロ選手と間近で接する機会を作り出し、スポーツへの興味を喚起することで次世代育成に繋げることを目的に行われ、今年が9回目の企画

参加対象は、千歳市ジュニアフェスティバル参加者の小学生の中から募集され、『サッカー』キッズは「千歳高台サッカー少年団」の3年生3名が選ばれた。

エスコートは、OUTスタート最終組の「内藤 寛太郎」、「M・ヘンドリー」、「姜庚男(カンキョンナム)」選手をテグランドまで担当した。

担当した小学生は、プロ選手からプレゼントを貰い喜んでいた。



姜庚男選手と東山君 M・ヘンドリー選手と北川君 内藤 寛太郎選手と岡出君



セガサミーカップ PRESENTS

千歳ジュニアスポーツフェスティバル『サッカースクール』

セガサミーグループの地域貢献事業であるサッカースクールが、6月24日（日）千歳市臨空サッカー場で行われた。

小学生のスポーツ技術及び意識向上及びスポーツの振興、生涯スポーツの定着を図ることを目的に行われ、サッカースクールの開催は昨年を引き続き、今年で9回目。

教室は、市内6サッカー少年団からは74名の団員、コンサドーレ札幌からジュニアスクールコーチ 金濱正明、梅田祐希の参加で行われた。

金濱さんから「ボールを奪われない・キープすること」が大事と説明を受け、体の動き、足・ボールの位置などを教えてもらい、最後はミニゲームと中身の濃い内容だった。

最後に、全員で写真撮影、コンサドーレ札幌現役選手サインのプレゼントを受け取り、充実したスクールを終えた。



The Chitose Mimpo

千歳民報

2018年(平成30年)

6月29日

金曜日

発行所 千歳民報社 〒066-0073 千歳市北斗2丁目10番15号 代表電話 0123(23)4211

F教室 S教 Jー サッカー 千歳 千サ 6団体74人を指導

千歳ジュニアスポーツ
フェスティバルサッカー
スクール(セガサミーグ
ループ、千歳市、市体育
協会共催)がこのほど、
千歳市臨空公園サッカー
場で行われ、市内のサッ
カースポーツ少年団に所

属する74人がコンサドー
レ札幌スクールコーチの



両コーチからプレーの基本を学んだ
参加者(提供)

金濱正明さんと梅田祐希
さんからプレーの基本を
学んだ。
市内6団体の小学生、
6年生を対象にした教室
は快晴の下、進んだ。金
濱さんが「ボールを奪わ
れずキープすることが大

事」と説明。体の動き、
足とボールの位置関係な
どの指導を受けて、締め
くくりはミニゲームを行
うなど濃い内容だった。
最後に各コーチからは
「ボールをキープしてい
なければシュートはでき
ない」「ボールを要求す
ることも大事」との助言が
あった。現在はワールド
カップ開催中であって
「出場選手のプレーを見
て、どういう動きをして
いるか勉強してもらいた
い」という期待も寄せら
れた。
参加した祝梅少年団の
中里綾花さんは「他のチ
ームと交流して楽しくサ
ッカーができた」と語り、
「試合するべきことを
教えてもらったので試し
てみたいし技術を磨いて
上手になりたい」と意気
込んでいた。

(千歳民報提供)

セガサミーカップ PRESENTS

千歳ジュニアスポーツフェスティバル『陸上教室』

セガサミーグループの地域貢献関連事業である陸上教室が、5月13日（日）千歳市スポーツセンター ダイナックスアリーナで行われた。

元セガサミー陸上部 石田達也さんと小竹恵理さんが講師を務め、祝梅及び向陽台サッカー少年団21名の団員が参加し走るための専門的知識のアドバイスを受けた。



千歳市サッカー少年団本部長 記

The Chitose Mimpo

千歳民報

2018年(平成30年)

5月14日
月曜日

セガサミーかけっこ教室 小学生に速く走るこつ伝授

千歳市と千歳体育協
会、セガサミーは13日、
千歳ジュニアスポーツフ
ェスを学んだ。
千歳市蘭越のザ・ノー
スカントリーゴルフクラ
ブで毎年夏に行われるセ
ガサミーカップゴルフト
ーナメントの関連行事。
7月までに13種目のスポ
ーツ教室が開かれ、各競
技のトップアスリートが
千歳っ子たちを指導す
る。かけっこ・陸上教室
は元セガサミー陸上部の
石田達也さん、小竹恵理
さんが講師を務めた。
小学1〜3年生を対象
としたかけっこ教室は、
腕の振り方を中心に指
導。運動会をイメージす
るためゴールテープを用

意し、最後まで駆け抜け
る練習も行った。高学年
も参加した陸上教室は、
股関節の可動域を広げる
運動や、走る時に足のど
の部分で地面を蹴るかな
ど、専門的な知識を交え
ながらより実践的にアド
バイスした。
参加した千歳陸上競技

スポーツ少年団の古寺一
樹君(千歳小6年)は「足
の親指の付け根の部分で
地面に力を伝えるやり方
や、足の爪先を真っすく
にする意識を教わった。
普段の練習で心掛けて、
全道大会に行けるように
頑張りたい」と話してい
た。



走るフォームを練習した参加者たち

(千歳民報提供)